

「重症心身障害」支援を ケア方法の DVD 制作（岐阜県）

県内の医療、福祉関係者に重症心身障害児・者への理解を深めてもらい、支援の担い手を増やそうと、県が DVD「あなたの笑顔が見たいから～重症心身障害児と共～」を制作した。

自宅で生活する重症心身障害児・者の中には、呼吸を助ける人工呼吸器、胃に直接栄養を送る胃瘻などを付けている人もいる。介護は主に家族が担い、一時的な代わりの「短期入所」事業所があるものの、こうした医療的ケアに対応した受け入れ先が少ないという課題がある。

看護師や介護職員でも経験がないと、重症心身障害児・者の状態や特性、必要な医療的ケアの方法な

どを知る機会が得られないため、DVD はその手助けとして、制作。生活や支援の様子を“見てわかる”映像にまとめた。撮影には、県内の重症心身障害児・者とその家族、支援を行う医療機関や福祉施設、特別支援学校が協力した。上映時間は 35 分。

県障害福祉課は「医療、福祉関係者向けの研修、看護専門学校などの看護師養成に役立ててほしい」と話す。

500 枚を作製、希望する医療機関、福祉施設などに無料配布する。問い合わせは同課、電話 058 (272) 8314。

（岐阜新聞・岐阜 2014 年 4 月 5 日）

介護福祉士国家試験、合格率最高の 64.6%

社会福祉振興・試験センターは 3 月 27 日、第 26 回介護福祉士国家試験の結果を発表した。15 万 4,390 人が受験し、合格者は 9 万 9,689 人、合格率は 64.6%でいずれも過去最高。正答のない不適切問題は 1 題あり、全員に得点された。

経済連携協定（EPA）に基づくインドネシア、フィリピンの介護福祉士候補は 215 人が受験し、78 人が合格した。合格率は前回より 3.5 ポイント低い 36.3%だった。

（福祉新聞・第 2663 号 2014 年 4 月 7 日）